

長崎県民のシビックプライド醸成について

長崎県の観光の課題

- ・リピーターの数が少ない
- ・来訪者の満足度について
「魅力的な宿泊施設」
「**地元のホスピタリティ**」
「現地へのアクセス」の項目が低い

なぜか？

地域ならではの魅力
が伝わっていない

地元民が
地域の魅力
を知らない？

地元に対する自
信や誇りが薄れ
ている？！

情報発信が不十分！
(特に若者の認知度が低い)

シビックプライド(地域への誇り、貢献する心意気)
を育むためには

①地域住民に
向けた取り組み
(長崎さるく、広
報誌「ながさき
にこり」等)



②情報発信
(教育機関との
連携、SNSの
活用等)

提案

- ・地域の小中学校が連携して継続的な取り組みを行う
→中学生が小学生に向けた地域ガイドを行う。
(長崎さるくなどのイベントへの誘導)
- ・広報誌をさらに普及させる
→路面電車やバスのつり革広告などに雑誌の一部
を掲載する。
→全世帯配布するにはお金がかかるため各中学・高校
に一学級分ほど配布し、順番で学級ごとに朝のHRや
読書の時間に読めるようにする。